セブンイレブンは、JR西日本、JR四国、京浜急行、北海道キオスクなどと提携して、駅構内への出店を加速させている。JR西日本では駅構内にある"キオスク"を順次セブンイレブンに変更していく予定である。セブンイレブンに切り替えた店舗は、キオスクの頃の平均5割り増しの売上になった。ちなみに、JR東日本の駅構内では、関連会社のJR東日本リテールズによる“ニューデイズ”が、すでに多数出店している。

ローソンは、2014年に高級スーパーである成城石井を買収、そしてAmazonとも提携した。また、地域や客層に合わせてさまざまな形態の店舗を出店している。たとえば、均一価格の商品を揃えた"ローソン100"、健康食品や店内で焼いたパンを販売する"ナチュラルローソン"、生鮮食品や惣菜食品などスーパーに近い品揃えの"ローソンプラス"である。